

総合的な学習の年間指導計画

1 本校の総合的な学習のねらい

中学校の時期は、人間関係も広がって、社会の一員としての自分の役割や責任の自覚が芽生えてくる。また、様々な葛藤や経験の中で自分の生き方を模索し、夢や理想をもち始める時期でもある。そして、その中で実際に進路選択の時期を迎え、自分の意思と責任で決定しなければならない。

こうした点を踏まえ、本校の総合的な学習の時間は、キャリア教育とE S Dの視点を重視し、社会における自らの役割や将来の生き方・働き方等についてしっかり考えさせるとともに、課題を立て、体験等も交えて理解を深めながら、自ら追究する力と態度を育成し、自己の生き方を考えることができるようにすることをねらいとしている。

2 時間数と週時程

- ・ 1年生……年間50時間（週1.4） 月曜5限+隔週1時間
- ・ 2年生……年間70時間（週2） 火曜5, 6限
- ・ 3年生……年間70時間（週2） 木曜5, 6限

3 各学年のねらい

㊦……キャリア教育として ㊧……E S Dとして ㊨……自ら学ぶ力をつける上で

1年生

- ㊦……職場見学等の体験活動や調べ学習等を通して、職業、働く人・ことなどについて興味をもつとともに理解を深め、自分の将来について考える。
- ㊧……岡崎にかかわる人・もの・ことへの理解を深め、郷土への愛着と誇りをもつ。
- ㊨……課題解決のためのスキルアップトレーニング等を通して、人とかかわる力や、自ら課題を追究する力を高める。

2年生

- ㊦……職場体験活動や調べ学習等を通して、自分の課題を探りながら、将来の夢や職業等、自分の生き方について考えるとともに、社会の一員としての自覚を深める。
- ㊧……愛知の人・もの・ことに関する理解を深め、社会の一員として地域を愛し、地域の役に立とうとする気持ちを育てる。
- ㊨……1年生で身につけた学習のスキルと課題追究の力を生かして、さらに高度な課題を追究し、思考力・判断力・表現力を高める。

3年生

- ㊦……修学旅行等の体験学習や調べ学習等を通して、自分の夢や将来の職業、進路に向けての主体的な学習を進め、実際の進路選択に向かう。
- ㊧……我が国の人・もの・ことに関する理解を深め、国際社会に生きる日本人としての自覚を高めるとともに、社会に役立とうとする気持ちを育てる。
- ㊨……2年生までに身につけた学習方法を生かして、課題の設定から情報の収集、整理・分析、まとめ・表現に至るまでの課題追究型学習をさらに深め、自ら学び自ら考える資質を高める。

4 指導計画

- ・各学年でテーマを決め、年間指導計画を組んで実施する。
- ・各教科、道徳、特別活動（行事）との関連を図りながら、3年間を見通した系統的な学習ができるように計画する。

5 備考

- ・4月中に学年テーマを決め、総合的な学習の主任まで報告する。